

令和元年度

西宮市乳幼児健康診査検討会 会議録（要約）

日時：令和2年2月4日（火） 14：00～15：30

会場：中央保健福祉センター2階 大研修室

出席者：【西宮市医師会】柴田始宏（会長）、伊賀俊行、森裕司、山田浩、伊熊貢秀

【西宮市歯科医師会】石田良介（副会長）、鷹取規子

【学識経験者】田中靖彦

【西宮市】藤田賢司、廣田理

【事務局】

保健所副所長：小田照美

保健所参事：福田典子

地域保健課：塚本聡子（課長）、島田めぐみ、中川恵里、浦岡由紀、古庄尚子、
豊田ひより、森英里奈、中東初美、杉森佐智子、加持友紀、岡田ユリカ、
中村真樹、後藤眞理

健康増進課：神田亜希子

1. 開会

2. 会員、事務局職員の紹介

会員名簿参照。

西宮中央病院 川又会員より藤田会員へ変更。

3. 報告・意見交換 <議事進行：柴田会長>

（1）平成30年度 乳幼児健康診査（集団）実施報告

○事務局 資料P. 1～16

- ・各乳幼児健康診査の受診率・実施回数について報告する。
- ・医師診察結果内訳・診察所見・要精密検査の結果・継続支援状況等について報告する。
今回より、資料P2・5・8の各健診要精密検査者の未受診の内訳を掲載している。
- ・乳幼児健康診査未受診児の対象者・把握数・把握方法内訳・結果内訳等について報告する。
- ・1歳6か月児と3歳児健康診査の歯科健診結果（う歯有病率・平均う歯数等）について報告する。
- ・健やか親子21問診項目の集計結果報告を行う。

○会員

山田会員：1歳6か月児健康診査でフォローとなった者で、3歳児健康診査でもフォロー継続となった者の割合について。

○事務局

1歳6か月児健康診査にて精神面の遅れ等でフォローになった場合は、3歳児健康診査でもフォローしている割合は多いと思われる。詳細については、「(6)精神発達に関する縦断調査」で報告する。

○会員

伊熊会員：耳鼻科の要精査、要医療には、耳鼻科医師が紹介状を出した数以外が含まれているのか。

○事務局

耳鼻科医・眼科医の診察がない日程の場合、小児科医から耳鼻科・眼科に関する紹介状が出る場合があり、その数も含まれている。

○会員

田中会員：乳幼児健康診査未受診児に送付する文書というのは、どのようなものか。

○事務局

受診可能期間を2か月過ぎた対象者に各乳幼児健康診査ごとに未受診児調査票を送付している。未受診の理由も聞く項目がある。

(2) 平成30年度 10か月児健康診査実施報告

○事務局 資料P. 17～19

- ・資料訂正：P. 18の【3】要精密検査の結果の①身体面の合計が39件から38件に訂正。内訳の「異常なし」が6件から5件に訂正。
- ・対象者数・受診数・受診率について報告する。
- ・医師診察結果内訳・診察所見・要精密検査の結果・継続支援状況等について報告する。

○会員

質疑なし

(3) 療育機関への紹介数と受診結果

○事務局 資料P. 20～22

- ・資料訂正：P. 21「療育機関への紹介等の経過」の(1)紹介数と受診結果のH30年度の「要療育の療育機関(重複あり)」のその他の件数が2件から6件に訂正。
- ・H29よりもH30において、こども未来センターへの紹介数が減っている。こども未来センターでの継続フォロー者の再診の増加に伴い初診枠が減少し待機期間が延長したことや、こども未来センター以外でも発達について相談できる小児科が増え紹介先が分散していることが考えられる。また、3歳児健康診査の小児科診察結果から、精神面において既に医療にかかっているものの割合が増加しており、早期に療育につながりフォローされている児が増えていることも関係していると思われる。

○会員

山田会員：保健師からの紹介があるが、どういった紹介か。

○事務局

乳幼児健康診査後のフォローの中で療育機関を紹介することがある。また、心理士の相談事業等で紹介する場合もあり、心理士から紹介も保健師の数に計上している。

(4) 未受診者および居所不明者調査の流れ

○事務局 資料P. 23

- ・居所不明児等の調査の流れについて説明する。
- ・平成30年度の乳幼児健康診査対象児における、居所不明児はなし。

○会員

質疑なし

(5) 市民からの意見等

○事務局 資料P. 25

- ・医師診察場面における、市民からの意見等8件を紹介。
- ・乳幼児健康診査の出務で5分以上遅れられた場合は、地域保健課から医師会へ連絡させていただいている。遅れる事態があれば、地域保健課へ連絡をいただきたい。

○会員

質疑なし

(6) 精神発達に関する縦断調査

○事務局 資料 別紙

- ・1歳6か月児健康診査および3歳児健康診査における精神発達に関する縦断調査について報告する。
- ・1歳6か月児健康診査において、有意語が2個以下のフォロー数が増えている現状を踏まえ、平成28年度以降保健師のフォロー基準を見直した。

○会員

山田会員：小児科診察で異常ありとなっている者の内訳について。

○事務局

小児科診察において異常ありとなっている者は、精神面でフォローとなった児の全数である。

(7) 社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）について

○事務局 別紙カラー印刷資料

- ・令和2年度6月より乳幼児健康診査に関する情報を中間サーバーに情報連携することになっている。資料P. 4ページに最低限電子化すべき情報を提示している。

○会員

山田会員：誰がデータを入力するのか。

○事務局

乳幼児健康診査の情報等は、現在も業者委託をして電子化している。新たに追加になった項目は今後入力していく予定でシステム改修している。

○会員

伊賀会員：個人情報デリケートな問題でマイナンバーは変えられないので、業者委託などは個人情報流出を考えると慎重に検討してほしい。

○事務局

個人情報の取り扱いは十分に気を付けて対応している。

4. 確認事項

(1) 乳幼児健康診査票の様式変更について

○事務局 別紙（マーカー部分の変更）

・変更点

①個人情報取り扱いの文面が変更。「国の研究開発のため、匿名化した健診情報を提供することに同意すること」が追加。

②予防接種：ロタを追加。

③問診項目：フッ素塗布について追加。

数と色を聞いていた項目を数のみに変更。

③歯科健診の結果：その他の異常の「その他」欄を削除。

④眼科・耳鼻科診察結果の文言を変更。

⑤保健師結果：視聴覚の結果の記載欄を追加。

⑥鳴尾センターの駅名変更。

○会員

異議なし

(2) 令和2年度 乳幼児健康診査について

○事務局 別紙

令和2年度の乳幼児健康診査の予定表について説明。

○会員

異議なし

(3) 低アルカリフォスファターゼについて

○事務局 別紙カラー刷り

・早期に乳歯が脱落、X脚などの症状がある疾患である。乳幼児健康診査の診察時に気づかれた際、小児科で紹介状を発行していただきたい。

○会員
異議なし

(4) 発達障害児支援の体制づくりについて

○事務局

- ・令和元年度、こども未来センターと医師会で発達障害児支援の体制づくりを調整中と伺っているため、体制を整えば地域保健課とのご協力をお願いしたい。

○会員
異議なし

(5) 母子保健法の改正について

○事務局 別紙母子保健法の一部を改訂する法律

- ・産後ケアについて紹介。

○会員

伊熊会員：診療所で産後ケアにチラシを配布してもよいか。

○事務局

必要な方にご紹介いただきたい。

5. 閉会

以 上